

「バイオトイレ」と「新浄化装置」を活用した環境改善技術の普及・実証事業 正和電工株式会社（北海道旭川市）

ベトナム国の開発ニーズ

- 公共用水域へ排出される生活排水による汚濁負荷の削減と持続的な水環境改善の推進
- 生活排水による水質悪化や住民の健康被害を防ぐための公衆衛生意識の醸成

普及・実証事業の内容

- バイオトイレ「Bio-Lux」や新浄化装置「Bio-Lux Water」を観光船・公共施設・一般家庭を含むコミュニティに導入しその有効性を実証
- バイオトイレから発生する残渣を有機堆肥として利活用することで環境に配慮した生活の実現
- 環境教育活動による地域住民の水環境改善に対する意識の向上

提案企業の技術・製品 バイオトイレ「Bio-Lux」



- ーオガクズの力のみでし尿を処理
- ー臭気は全く発生せず快適
- ー使用済み残渣は有機堆肥として再利用

新浄化装置「Bio-Lux Water」



- ー生活排水からし尿を分離することで、簡易な仕組みで生活雑排水の処理を実現
- ー処理水を中水として再利用

事業概要

相手国実施機関：
クアンニン省人民委員会/
クアンニン省人民委員会天然資源
環境局
事業期間：2015年12月～2018年5月
事業サイト：クアンニン省ハロン市/
ヴァンドン島

ベトナム国側に見込まれる成果

- バイオトイレ及び分散型排水処理システムの設置により、該当地域の公共用水域に流入する生活排水の汚濁負荷が50%以上削減できる
- クアンニン省によるバイオトイレ及び分散型排水処理システムの持続的な利活用に向けた体制が整備され、普及計画案が策定される

日本企業側の成果

現状

- 様々な規制により日本国内での販路拡大は困難

今後

- バイオトイレや新浄化装置がベトナムで生活排水処理設備として広く認知
- ニッチ市場（中山間地域や新中間層など）の取り込み
 - ベトナム企業との連携により安価な製品製造を実現し、多様な販売チャンネルを構築